

講演会案内

題 目 : 「アリルシランの新しい使い方」
「ビナフチル骨格の周辺」

講 師 : 嶋田 豊司 教授

(奈良工業高等専門学校物質化学工学科)

開 催 日 : 平成22年10月20日(水) 16時00分

場 所 : 理学部会議室

本講演会では2つの話題を取り上げます。前半は、シランカップリング剤、または、ゾルゲル前駆体として機能し種々の興味深い有機無機ハイブリッドを与えるアリルシラン誘導体の効率的合成法、および、ゾルゲル重合反応に関する話、後半は、BINAP, BINOL など優れた不斉環境提供するビナフチル骨格を有する化合物誘導体の効率的な合成方法に関する話です。いずれも嶋田先生の最近の研究内容を含めわかりやすくお話していただけます。なお、本講演会は、博士前期課程化学専攻集中講義「有機反応化学特論」の一環として行われますが、登録学生以外の方の参加も歓迎いたします。

連絡先 : 片岡靖隆 (内線 3979, E-mail : kataoka@cc.nara-wu.ac.jp)